

広島大学短期交換留学 (HUSA) プログラム 派遣留学報告書

	記入日 平成 25年 10月 10 日		
所属学部・研究科	経済学部 3年次 (留学開始時点)		
留学先大学	ハワイ大学 (国名: アメリカ合衆国)		
所属学部・学科等名	Shidler College of Business		
在籍身分	交換留学生		
留学期間	平成 24年 8月 19日 ~ 平成 24年 12月 26日		
1. 渡航について			
ビザについて	ビザの種類: J1 ビザ		
	ビザ申請先: 大阪 アメリカ大使館		
	取得方法, 提出書類: インターネットでの申し込み→大使館の訪問 (面接), パスポート, オンラインビザ申請書, カラー写真, 申請料金払込証明, レターパック 500, 面接予約確認書, クリアファイル, I-20		
	手続きに要した日数: 1週間		
その他必要な事前手続き			
出国年月日	平成 24年 8月 19日		
経路	関西国際空港→仁川空港→ホノルル空港		
現地での出迎え	<input type="checkbox"/> 有 (・大学関係者 ・その他) <input checked="" type="checkbox"/> 無		
到着後オリエンテーションの実施状況・期間・内容	交換留学生用のオリエンテーションと一般の留学生用のオリエンテーションがある。 交換留学生用のオリエンテーション→大学内の施設紹介、留学生同士の交流 一般用→大学のサービス紹介、メンターの紹介		
帰国年月日	平成 25年 12月 26日		
経路	ホノルル空港→仁川空港→関西国際空港		
2. 留学経費について			
所要経費	総額		円
	内訳	渡航費	11 万円
		保険料	15 万円
		教科書代(学費)	5 万円
		宿舍費	25 万円
		食費	25 万円
		その他 (費)	円
(費)	円		
(費)	円		
3. 授業について			
2012年 秋学期	8月 20日 ~	12月 6日	

年 学期	月 日 ～ 月 日
年 学期	月 日 ～ 月 日
年 学期	月 日 ～ 月 日
授業の概要について (カリキュラム, プログラム等)	・[BUS312] International Finance ・[BUS321] International Marketing ・ELI 70 ・ELI 73
単位互換希望の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 ※有の場合, 所属学部支援室へ提出の単位認定申請書類のコピーを添付すること
学術面に関する後輩へのアドバイス	
4. 生活等について	
(1) 留学先の住居について	
住居の種類	<input type="checkbox"/> 大学の寮 <input checked="" type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ <input type="checkbox"/> その他 ()
住居の広さ	約 12 m ² 同居人の有無 <input type="checkbox"/> 有 (人) <input checked="" type="checkbox"/> 無
住居に附属する設備	<input checked="" type="checkbox"/> 電気 <input checked="" type="checkbox"/> ガス <input checked="" type="checkbox"/> 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 給湯 <input checked="" type="checkbox"/> シャワー <input type="checkbox"/> 風呂 <input checked="" type="checkbox"/> 水洗便所 <input type="checkbox"/> 暖房 <input type="checkbox"/> 冷房 <input checked="" type="checkbox"/> 台所 <input type="checkbox"/> 食堂 <input type="checkbox"/> 固定電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット <input type="checkbox"/> その他 ()
住居費	1ヶ月当たり (現地通貨) 約 5万円
住居を決定した方法	<input type="checkbox"/> 留学先大学の紹介 <input checked="" type="checkbox"/> 友人・知人の紹介 <input type="checkbox"/> 不動産業者 <input type="checkbox"/> その他 ()
留学先での住居全般に関するアドバイス	大学の図書館は24時間空いているので、大学近辺に住むと、テスト前に便利です。
(2) 医療について	
1日以上入院を要する 病気・怪我等を	<input type="checkbox"/> した <input checked="" type="checkbox"/> なかった
入院した場合	により 日入院
留学に当たり保険を	<input checked="" type="checkbox"/> 掛けた <input type="checkbox"/> 掛けなかった
掛けた場合	<input checked="" type="checkbox"/> 日本 <input type="checkbox"/> 留学先国 <input type="checkbox"/> その他 ()
掛け金は	年間 円 補償額 死亡 円, 入院1日 円 その他 ()
留学前後での予防接種 の必要の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
有の場合, その種類, 回数, 費用, 受けた医療機関名	風疹、はしか, 1回, 無料, ハワイ大学内保健施設
日常的な健康について 不安が	<input type="checkbox"/> あった <input checked="" type="checkbox"/> なかった あった場合その理由:
留学先国の医療事情 (日本と比較して)	受診することがなかったので, 詳細はわかりません。

留学先での健康管理, 衛生面について特に注意すべきこと	衛生面において問題はありませんでした。	
(3) 危険を感じた地域, 状況		
大学内で頻繁に盗難や強姦事件がありました。特に女性は夜のキャンパス内を一人で歩くことを控えた方がよいと思われます。手荷物についても、勉強中席を離れるときは貴重品を必ず持ち歩く必要があります。		
(4) その他生活等に関して参考となる事項		
キャンパス周辺には意外と食事をする場所がありません。食事を楽しみたいのであれば、ワイキキ周辺に住むのもありかもしれません。学生証がバスのフリーパスとなるので、ワイキキに住んでも通学費の心配は不要です。		
5. 帰国後の進路について		
卒業予定年月	平成 27年 3月	(当初の卒業予定年月 平成 26年 3月)
卒業が遅れる見込みの場合, その理由	<input type="checkbox"/> 4年次に留学したため <input checked="" type="checkbox"/> 単位不足のため <input type="checkbox"/> 新卒で卒業するため <input type="checkbox"/> その他 (具体的に)	
現在の状況および今後の予定・進路等	今年の12月から就職活動を開始します。	
就職活動や留学前の単位取得, 教育実習等についての工夫		
6. 留学準備, 留学中に役立った書籍, ウェブサイト等		
書籍, サイト名	詳細 (出版社, URL 等)	コメント
7. 自由記述 (後輩へのアドバイス等)		

学習の概要に関するレポート

私は、ハワイ大学マノア校の **Shidler College of Business** でファイナンス・マーケティングの授業を各1つ履修し、そのほか、ELI と呼ばれる留学生向けの英語の授業を2つ（リスニング&スピーキングとライティング）を履修しました。

<インターナショナル・ファイナンス>

主に外国為替に関連した取引を学びました。①裁定取引 ②デリバティブ ③ヘッジングという3つの内容について学びました。まず初めに、リスクを全く冒すことなく利益を上げる裁定取引について学びました。次に、裁定機会がないときに利用される先物取引とオプションという2種類のデリバティブについて学びました。その後、それまでに学んだ先物取引やオプションなどを用いて資産の目減りを防ぐために行われるヘッジングについて学びました。

<マーケティング>

まず、マーケティングの定義、消費者向けのマーケティングとビジネス向けのマーケティングの違いを見ました。その後、マーケティング・ミックス、または、4P（Product/ Price/ Place/ Promotion）と呼ばれる、マーケティングにおいて最も重要な概念について学びました。

<リスニング&スピーキング>

リスニング&スピーキングのクラスでは、①グループディスカッション ②グループプレゼンテーション ③個人プレゼンテーション という3つのことを行いました。

グループディスカッションでは、5人のグループを作り、1人のディスカッションリーダーが用意してきたトピックについて5人で議論を行いました。ディスカッションリーダーは司会進行も兼ねました。

グループプレゼンテーションでは、5人ずつのグループを作り、グループごとに協働し、クラスメート全員に対してプレゼンテーションを行いました。私の班は世界各国のマクロ経済について発表することになり、私自身はGDPという概念と、算出方法について説明しました。1人当たりの持ち時間は5分間でした。

個人プレゼンテーションでは、一人当たり持ち時間10分間が与えられ、1人で自由なトピックについてプレゼンテーションしました。私は自分がよく知っている内容についてプレゼンテーションしようと考え、「キウイフルーツ」について話しました。それに加え、課題では毎回、与えられたトピックについて5分間ほど話し、録音するという訓練が課されました。

<ライティング>

ライティングの授業では、①フリーライティング ②論文作成に関する技術を学ぶ ③論文作成 という、主に3つの活動を行いました。フリーライティングとは、与えられたトピックについて10分間で短いエッセイを書く、という訓練です。毎回授業の初めに必ず行われました。また、エッセイを書いた後は10分間、他のクラスメートとディスカッションする時間が設けられました。

論文作成の技術に関しては、まず論文の標準的なフォーマットを学び、その後、アイデア構築方法、アウトラインの作り方、段落ごとにまとまりのある文章を書くコツ、論文でのフォーマルな表現、文献の引用方法など、多くの技術を学びました。

論文作成は、主に宿題として課されました。授業の中で習った論文作成テクニックや文献の引用方法などを踏まえ、1回につき3~5枚程度の論文を3回作成しました。また、それぞれの論文について、3回ずつ指導員とクラスメートからフィードバックをもらい、フィードバックを基に推敲を重ねる、ということを行いました。

生活の概要に関するレポート

2012年8月から2012年12月まで約4か月ハワイ大学マノア校に通いました。

<住宅に関して>

私は、大学から徒歩2分ほどの非常に便利な場所に住むことができました。一軒家に部屋が複数あり、その一室を借りるという形で、月の家賃は500ドル(5万円程度)でした。立地の良さ、部屋の広さなどを考えると、悪くない物件です。大学周辺の家賃の相場は500~700ドル程度、ワイキキに近くなると、もう少し高づくと思われま

<大学施設に関して>

大学内にはスターバックス、サブウェイ、ピザハット、パンダエクスプレスなど様々なお店の他、カフェテリアもあります。おすすめはカフェテリアにある様々な韓国料理と、フォー(ベトナム料理)です。教科書や学習に必要な用品は、広大と同様、生協で購入することができます。

<買い物に関して>

日用品の買い物場所は、大学から一番近いところであれば、「NIJIYA Market」と呼ばれる日本食スーパー、「Longs Drug」という24時間営業の薬局がありました。その他、バスに20分ほど乗れば、アラモアナに行くこともできます。アラモアナには、有名なアラモアナショッピングセンター、ウォルマートがあります。バスに30~40分ほど乗れば、ワイキキに行くこともできます。

<食事に関して>

大学周辺はあまり食事場所が多くありません。Coco 壺番屋とバーガーキングと地元レストランが1軒ある程度です。自炊をするのであれば、食材は日本食スーパーかウォルマートで買うのがよいでしょう。

ハワイは、マラサダ、ガーリックシュリンプ、ホットケーキ、ロコモコ、エッグベネディクトなど、美味しい名物料理がたくさんあるので、ぜひ、それぞれの料理の名店を訪れてみることをお勧めします。

<遊び・観光に関して>

ハワイと言えばワイキキビーチのイメージですが、ダイヤモンドヘッド、ココヘッドなど山がたくさんあるので、ハイキングを楽しむことができます。もちろん、ビーチに行けば、泳ぐことや、サーフボードをレンタルしてサーフィンを楽しむこともできます。

観光に関しては、パールハーバー、墓地公園などを訪れて太平洋戦争の歴史を学ぶこともできますし、日立の「この木なんの木」のCMで知られる大きな木を見ても面白いです。個人的に一番の思い出はホノルルマラソンを走ったことです。ワイキキからダイヤモンドヘッド周辺までを往復するので、ハワイの雰囲気を存分に味わうことができるでしょう。ハワイに住所を持ち、早めに選手登録すれば登録料がかなり割引されます。

<危機管理に関して>

ハワイはアメリカの中では比較的犯罪の少ない州です。銃の個人所有も法律で禁止されています。私自身も危険な目にあったことは留学中ありませんでしたが、大学内では頻りに盗難や強姦事件が起こっていました。パソコンが盗まれた、ということもよくあることですので、図書館で勉強をしていて席を離れる際は注意が必要です。とはいえ、危険な場所にはいかない、貴重品は持ち歩く、という、当然の危機管理を行っていれば、事件に巻き込まれることはほとんどないと思います。